みなとの賑わい創出担い手育成支援事業を実施する市町村(２１箇所)と想定されるテーマ

○ 留 萌 市 (留 萌 港) ： クルーズ拠点としてのみなとの賑わい創出

○ 由 利 本 荘 市 (本 荘 港) ： 近隣の交流拠点と連携した賑わいの創出

○ 大 船 渡 市 (大 船 渡 港) ： 大型客船の歓迎イベントにおける協働体制の強化

○ 酒 田 市 (酒 田 港) ： みなとオアシスを中心にした交流拠点の連携強化

○ 東松島市(野蒜築港･石巻港) ： 野蒜築港史跡の歴史学習のための担い手の育成

○ いわき市 (小 名 浜 港) ： 交流拠点の管理･運営を行うＮＰＯの育成

○ 木 更 津 市 (木 更 津 港) ： 内港クルージング等の定航化を支援する担い手の育成

○ 大 洗 町 (大 洗 港) ： 大洗海の大学を活用した賑わい創出担い手育成

○ 七 尾 市 (七 尾 港) ： まち歩きモデルコースの設定や案内人の育成

○ 新 潟 市 (新 潟 港) ： 港の水域と陸域の一体的な展開に関する社会実験の実施

○ 敦 賀 市 (敦 賀 港) ： 観光ボランティアリーダーを養成する講座及び検定試験の実施

○ 蒲 郡 市 (三 河 港) ： 新しい舟運ネットワークの構築による賑わい創出

○ 宮 津 市 (宮 津 港) ： 周辺のホテルと連携したクルーズ企画による海上交通網の拡充

○ 和 歌 山 市 (下 津 港) ： 歴史的景観を満喫できる散策マップの作成

○ 竹 原 市 (忠 海 港) ： 港や待合所･駐車場を活用したイベント開催及び情報発信

○ 隠 岐 の 島 町 (西 郷 港) ： みなとの大学、特産品イベント等の担い手となる法人の育成支援

○ 美 波 町 (日 和 佐 港) ： 産直市やウミガメ観察などの活動を通じたＮＰＯの育成支援

○ 中 土 佐 町 (久 礼 港) ： 魚の食文化等を活かした商品開発やモニター調査による賑わいの創出

○ 日 南 市 (油 津 港) ： 港町の保存･活用、チョロ船の造船･操縦技術の担い手を育成支援

○ 宗 像 市 (大 島 港) ： みなとの空間を活用し継続的なクルーズ、祭りなどの事業を推進する地元団体の育成

○ 唐 津 市 (呼 子 港) ： ターミナル跡地の有効利用のための、官民連携組織設立の支援

みなとの賑わい創出担い手育成支援事業
～港湾所在市町村によるＮＰＯ等担い手の育成を支援～

背景

みなとの賑わい創出への要請

みなとの景観･自然、歴史･文化遺産、食、レクリエーションなどの資源を活用した住民参加型のみなとまちづくりによって、賑わい拠点を形成し、地域の活性化を図ることが求められている。

地域の賑わい拠点の形成

･祭り　･コンサート　･フリーマーケット　･朝市　･物販　･飲食　･情報の発信
･学習、教育　･環境の形成　･クルーズ　･マリンスポーツ　等

関係主体の関わり方

･物流機能、産業機能の整備において、中心となる主体は、港湾管理者･国
･みなとの賑わい創出において、中心となる主体は、市町村、市民･NPO等

みなとの賑わい創出		物流、産業機能の整備	
中心となる主体	市町村 市民･ＮＰＯ等の新たな担い手	中心となる主体	港湾管理者･国
サ　ポ　ー　ト	港湾管理者･国	サ　ポ　ー　ト	市町村等

目的

･NPO等の担い手の育成
･市町村をコーディネーターとした関係者の協働

→ みなとの賑わい創出による地域の活性化へ

本事業の支援メニュー

市町村が行う以下の事業をモデルとして支援
･ＮＰＯ等の育成
･ＮＰＯ等と連携した地域の活動計画の策定
･ＮＰＯ等と連携した社会実験の企画･実施